



南林間小だより

大和市南林間9-3-2

☎ 275-3141



7月号

体育館前のインターロッキングを歩いていると、2年生の子どもがミニトマトを手のひらに乗せて「先生、見て見て！」と喜びながら見せてくれました。おそらく普段はスーパーマーケットでしか見ないミニトマトが、自分たちがお世話をし、成長した姿を見てとてもうれしくなったようです。「大きくなってすごいね。」と伝えると、とても得意げな様子でした。

なかよし集会では、トランプやウノ、椅子取りゲーム、なんでもバスケットなど、グループごとに楽しく遊んでいました。とても素晴らしいなと思ったのは、高学年を中心に、グループがまとまっていたことでした。高学年の子どもたちは、これまでの経験を生かし、コミュニケーションを取り、年下の子どもたちの様子を見ながら、上手に取り組んでいました。年下の子どもたちも、お兄さん、お姉さんの姿を見て、たくさん学んだことと思います。

さて、これから子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。たくさんの時間がある夏休みは、子どもの「やってみたいこと」ができる絶好のチャンスです。学校では経験することができない体験ができるので、子どもたちがやりたいと思ったことにチャレンジさせてほしいと思います。例えば読書や工作、植物、動物、魚に昆虫、音楽などなど、子どもたちのやりたいことや興味はたくさんあると思います。夏休みに子どもがやりたいことを応援することは、様々な力が身につくことが期待できます。

子どもが「自分でやりたい」と思ったことに取り組むことで、自分で考える力、決める力が育ちます。これは将来、自立するための大きな一歩となるでしょう。

そして、自由な発想で取り組む活動（工作、絵、自由研究など）は、創造性や柔軟な思考を育てるとともに、最後までやり抜くことで、自己実現力や他のことも頑張ればできるという気持ちが芽生えてくると思います。

さらに、子どもの気持ちを尊重し、応援する姿勢を見せることは、保護者への安心感・信頼感が高まることにもつながることでしょう。

子どもの「やってみたい！」を尊重し、応援することで、夏休みがかけがえのない「成長の時間」になると思います。保護者のみなさまには、子どもが健康で安全に過ごせるよう見守りながら、有意義な夏休みにしてほしいと思います。 (校長)



学校では味わえない「夜の自然体験」もいかがでしょうか。空を見上げて「七夕」の織姫星(こと座のベガ)や彦星(わし座のアルタイル)、そして白鳥座のデネブを結ぶ「夏の大三角」を探したり、水源地や小川に行って蛍を見たり、森林や公園でカブトムシやクワガタムシを探したり…、ムシムシした日の夕方～夜には、羽化するセミを見つけられるかも？くれぐれも、防犯対策、交通安全対策を万全に。子どもたちだけにならないようご注意を。(教頭)